

DPC 分析システム 仕様書

本仕様書は DPC 分析システムについて必要な事項を定めるものとする。
また、本仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、協議のうえ解決するものとする。

1. 内容

- (1) 他院比較ができるベンチマーク機能を有すること
他院と比較することで、自院の強みと弱みを把握し、他院の良い点を取り入れた経営方針を立案が可能なシステムであること
- (2) 臨床指標の表示で医療の質の把握が可能であること
医療の質向上と経営の両立を図るために必要な臨床指標の把握が可能であること
- (3) 疾患別・症例別にさまざまな指標や詳細情報の把握が可能であること
疾患別・症例別に、出来高請求と DPC 請求の差額分析、患者数・在院日数・医療資源などの各種指標や詳細情報を把握が可能であること

2. 性能、機能に関する要件

- (1) コーディング機能については、以下の要件を満たすこと
 1. 「厚生労働省指定の DPC データファイル」様式 1、D、E、F ファイルを取り込み、DPC コード 14 桁を自動コーディングできること。
 2. 様式 1 ファイルに記載された病名を基に尾鷲総合病院で決定した DPC コードに代替するコードの提案表示ができること。
 3. 尾鷲総合病院でコーディングした DPC コードと、DPC 分析システムが様式 1、EF ファイルを用いて自動コーディングした DPC コードとの整合チェックを行い、差異を表示できること。
 4. 様式 1 未作成の入院中の患者においてもコーディング整合チェックを行い、差異を表示できること。
 5. 「診断群分類」MDC を選択すると、そのすべての DPC コードに対する樹形図と入院期間 I～III それぞれの点数が自動表示できること。
 6. 選択した ICD10 または MDC 及び診断群毎の手術手法、副傷病、重症度に対し、該当する DPC コード、診断群分類名称、入院期間 I～III それぞれの点数が自動表示できること。
- (2) 統計・検索機能については、以下の要件を満たすこと
 1. DPC、MDC、手術別に件数、金額、増収、減収の各上位から 100 データ程度が

表示できること。

2. 診療科、MDC、DPC、手術、医師、年齢、在院日数別等の条件検索と、サマリ表示ができること。
 3. 検索条件に従った在院日数分布・データ区分別収益状況・データ区分別行為等をグラフ表示できること。
 4. D、E、F ファイルを基にした診療明細データの検索ができること。
 5. 検索条件に見合うコーディング結果、診療行為明細データをテキスト形式で抽出できること。
 6. 検索条件に見合う個別症例の一覧を表示し、出来高/DPC 比較ができること。
 7. 様式 1、D、E、F ファイルの参照ができ、内容変更シミュレーションができること
 8. 後発医薬品割合を算出できること
 9. 病院情報の公表に使用するデータを抽出・作成するツールが提供できること
- (3) ベンチマーク機能については、以下の要件を満たすこと
1. DPC 分析システムが稼働中である 2018 年度の全国同規模病院のベンチマーク情報を有し、2018 年度の三重県内の多数の同規模病院のベンチマーク情報を有していること。
 2. 他施設と DPC 毎に在院日数や資源投下度合いを比較できること。
 3. 外科系学会社会保険連合が定めている手術難易度に準拠して、尾鷲総合病院全体、診療科別の手術難易度を表示し、他施設との比較ができること。
- (4) パス作成支援機能については、以下の要件を満たすこと
1. DPC 別、医師別、及び MDC 別に症例実績の一覧を表示でき、各診療行為の実施割合を表示できること。
 2. 任意設定した実施割合を満たす診療行為データのみをダウンロードして、パス基礎データを作成することができること。
- (5) 臨床指標機能については、以下の要件を満たすこと
1. 様式 1,E,F ファイルを基に、医療の質に対する分析を多角的視点からの分析が可能であること。
 2. 基本的な臨床指標（手術件数、死亡率、疾患別薬剤別の服用率、院内感染率、合併症率、再入院率等）が表示でき、他施設と比較できること
- (6) 係数指標機能については、以下の要件を満たすこと
1. 2018 年度診療報酬改定で設定された、医療機関群における DPC III 群の要件、

および機能評価係数 II に関する評価指標を自動計算し、その結果およびベンチマークが月次単位で表示できること。

2. 各指数を形成する診断群をグラフ表示し、どのような診断群の患者を増やせば指数も向上できるといった、戦略的な指数分析ができること。

(7) 診療圏分析機能については、以下の要件を満たすこと

1. 様式 1 の郵便番号データを用いてマップツールと連動させた住所別（地区別）や疾患別の患者分布を表示できること

(8) ユーザ管理機能については、以下の要件を満たすこと。

1. 病院全職員（病院業務受託者を含む）の利用ライセンス（同時接続数無制限ライセンス）を含むこと。
2. 病院のクライアント端末にインストールされた Web ブラウザ（Microsoft Internet Explorer バージョン 8 以上、Firefox ESR）で利用可能であること。
3. 利用者 ID、パスワードにより利用制限ができること。
4. 利用者ごとに診療科や MDC のデータ参照制限ができること。
5. 利用者の操作ログが記録されること。

(9) DPC データの取込み機能については、以下の要件を満たすこと

1. 1 ヶ月分のデータ取込み・計算が 5 分程度で完了すること
2. 過去のデータも遡って取込みができること

(10) 操作性については、以下の要件を満たすこと。

1. 初心者でも、直感的な操作ができること
2. 画面毎に、オンラインマニュアルが参照できること。

(11) サポートについて

1. サポートセンターを有し、電話やメールでの対応を行うこと。
2. ベンチマークデータ提供・各種バージョンアップ・診療報酬改定対応等について保守の中にも含めること。

(12) システム構成

システムを構成する必要機器は下記のとおり。また搬入・据付・調整等、使用可能な状態での引き渡しを受けるための役務等も含むものとする。

<ハードウェア>

サーバ設置型であり、DPC 分析、その他の機能が迅速なスピードで表示できること。

<ソフトウェアライセンス>

- (1)サーバ1ライセンスとし、院内クライアント数はフリーとする
- (2) 電子カルテシステムへの接続費用も含み動作確認を行うこと

3. 設置場所

尾鷲総合病院内

4. 機器引き渡し完了期間

契約後2週間以内